

長野県植物研究会第 222 ～ 223 回例会報告

藤田 淳一*・千葉 悟志**

1. 例会概要

日程

長野県植物研究会第 222 ～ 223 回例会を下記の日程で開催した。

日時・場所

10 月 19 日 (上)：犀川白鳥湖周辺 (安曇野市)

10 月 20 日 (日)：

高瀬川右岸マレットゴルフ場周辺 (松川村)

宿泊

長野県山岳総合センター (長野県大町市) 電話：0261-22-2773

第 222 回例会

台風 19 号により千曲川水系、関東の交通網に甚大な被害が発生した翌週ということもあり、災害対応、交通寸断のため、急遽出席をキャンセルせざるを得ない方が何人も出る中、千曲川水系でも降雨のひどくなかった安曇野市、大町市周辺では予定通り例会を開催することにした。しかし、河川敷は例会前日の大雨により、中州は一度冠水した痕跡があった。13:00 犀川白鳥湖駐車場集合後、駐車場周辺の植物を観察する。カワラサイコ、カラメドハギ等の長野県の氾濫原にはごく普通の植物も関東方面の方にとっては、珍しい存在。沖積平野に点在するサイカチや、みようによってはジャヤナギ、エゾヤナギと紛らわしいオオタチヤナギなど長野県の大河川合流部に形成される湿った砂泥から乾燥した砂礫の基質がモザイク状に存在する場所の植物相を確認できた。この日は天候が不安定で、雷雨のため、短時間で現地を切り上げたが、このような環境に生育する種は一通り確認できたと思う。その後、大町山岳博物館に移動し座学という流れとなり、これまで大北地域における物誌改訂調査で採集した標本閲覧を皆で行った。シダの雑種の解釈など、人により認識の違う状態がいつもながら頭を抱えてしまう。

座学終了後、大町山岳博物館に隣接した宿泊施設山岳総合センターに移動、ゆーぷる木崎湖の温泉に入り、その後夕食、勉強会となった。勉強会では、

所澤あさ子氏による南方のコスギニガナ似の得体の知れないニガナが飯田市で確認されたことの紹介、藤田によるアザミ属の雑種や、県内で確認されたテマリフジアザミの正体に関する考察、小林正明氏によるマメ科を中心とした地下子葉はじめ、様々な発芽様式についての紹介、千葉によるミズオトギリの繁殖生態、生活史及び調査時に得られた面白動画の紹介がなされ、夜が更けていった。

例会参加者

井浦和子、池田淳子、石井高子、泉砂智、岩切千代子、垣内美佐子、垣内雄治、加藤範夫、加藤美幸、小林正明、小山京子、坂口竣弥、所澤あさ子、多田景子、千葉悟志、中山博子、中山迪雄、西之園徹、桒村恵美子、藤田淳一、三澤信也、柳澤衿哉 (22 名)

第 223 回例会

9:00 道の駅安曇野松川集合後、近隣の高瀬川右岸マレットゴルフ場に移動し、歩き始めた。前日の犀川白鳥湖とは違い、より乾燥した砂礫や砂州の基質が広がり、そこに成立するカワラヨモギーカワラハハコ群落、アキグミ群落等の河原固有植物群落を広々とみることが出来る場所である。そこら中に生育するカラメドハギに混じってシベリアメドハギが生育し、場所によりシベリアメドハギが優占することもあった。この両種、同種とする考えもあるが、形態や進入後の経緯から、カラメドハギのみのニッチにシベリアメドハギが入り、その後シベリアメドハギばかりに置き換わるか、両種が交雑しているようであり、見分けられるうちは別扱いをした方が良い気がする。未舗装路沿いにあるエノコログサは近頃市街地に多い外来と思われる花穂が小さなもの、アキノエノコログサは中国産、アメリカ経由の通称スーパーアキノエノコログサばかりであった。安曇野市から松川村にかけての太平洋側、日本海側の植物が入れ替わる場所らしく、オオイタドリとケイタドリの分布辺縁に生じるアイタドリが普通に生育し、太平洋側のクロツバラも多かった。よほどの大出水でない限り冠水しない堤防法面には、エゾノコリンゴ、ヒメイズイといった河川敷に似つかわしくない山地性の植物が点々と生育し、山の上から盆地に一気に流下する急流河川高瀬川らしい「山との連

* 藤田 淳一 〒390-0313 長野県松本市岡田下岡田 243-2 サープラス I アルプ 203 号

** 大町山岳博物館 〒398-0002 長野県大町市大町 8056-1

続性」を伺わせていた。また、本来高茎草本であるトダシバ種内では、特異な低茎のシロトダシバの群落は長野県の高原、河川敷の代表的な光景である。しかし、シロトダシバの存在自体が認識されていない実態があり、代表的な景観を構成する重要な普通種であると同時に、河原固有種、草地性在来種の生育環境となっている様子を確認できた意味は大きい。

例会参加者

岩切千代子、大塚孝一、加藤範夫、草間勉、小林智子、小林正明、小林将和、小山京子、篠原光義、所澤あさ子、多田景子、千葉悟志、中山博子、中山迪雄、野崎順子、埜村恵美子、藤田淳一、柳澤衿哉、山本裕美、吉沢敏江、若宮稔美（21名）

2. 確認した種

確認種数

第222回安曇野市犀川白鳥湖では89種、第223回松川町高瀬川では173種、合計59科206種の生育を確認した。確認種リストを文末に示す。学名やその順番は長野県植物目録2017（長野県植物目録編纂委員会）に準拠している。例会で採集した標本を植物誌改訂に活用すべく、安曇野市犀川白鳥湖の標本は、豊科郷土博物館、松川町高瀬川の標本は、大町山岳博物館にそれぞれ寄贈した。標本番号について、「豊科」は豊科郷土博物館、「TCCN」は筆者の個人番号である。

興味深い植物

◆オオクマヤナギ（図1）

県内における確認事例が少なく、分布の中心が県南部に偏っている藤本植物である。太平洋側の暖地に生育する種であり、西日本でも生育数は多くない。松川村における生育確認は、意外であり、県北限の記録となるとともに、国内においても重要な標本記録といえる。クマヤナギやオオクマヤナギ自体、形態変異が大きく、オオクマヤナギの変異に対して、様々な名前がある点にも留意する必要がある。葉の大きさなどは全くあてにならず、花序の細部の検鏡をしないと同定は困難と考える。

◆オオタチヤナギ（図2）

ジャヤナギと紛らわしく、正確な分布実態が不明瞭なヤナギである。砂泥質の氾濫原にあるのがオオ

タチヤナギで、砂礫質の氾濫原に生育するのがジャヤナギのような印象を持っているが、推測の域を出ない。数ある図鑑、論文を横断的に読んでいくと、葉の変異は大きく、「これぞ典型品」というものではないと葉での区別は難しそうである。今回は、冬芽の形態に着目してオオタチヤナギとした。この仲間の同定の決め手となる早春に咲く花を確認してオオタチヤナギ分布調査を実施しようと計画している。

◆アイタドリ（図3）

イタドリ若しくは、ケイタドリとオオイタドリの雑種で、今回確認したのは、片親がケイタドリに該当する。日本海側では、ケイタドリとオオイタドリ両方が生育して、混生することも多く、雑種がまれにみられる。ところが、両種の分布の縁となる安曇野市から大町市にかけては、場所により雑種ばかりになることがある。松川村の河川敷は、アイタドリが優占し、両親はみられず、歩いた範囲では非確認であった。形態は両種の間で、オオイタドリ寄り、ケイタドリ寄りの形態がないことから、戻し交雑は起きていないと考えられる。

◆*Opuntia* sp.（図4）

筆者は、種同定の難易度は、多肉質、若しくは、表面のクチクラ層が厚い等の理由で標本作製時に乾燥に時間がかかるものほど高く、乾燥時間と難易度には正の相関があると考えている。そのいい加減な私信通り、*Opuntia*（ウチワサボテンの仲間）の同定が不可能である。*Opuntia*は、1属に数百種を含み、どの種がどれなのか、海外の文献を調べないと答えに行き着かない上、形態が単調で、どの部位のどのような特徴が特定の1種のものなのか、見当がつかない。輸入の歴史が長いこともあり、同属の類似種が複数の時代に入っているはずである。ウチワサボテン *Opuntia ficus-indica* (L.) Mill.をはじめ、複数種が日本の文献に掲載されているものの、その同定根拠となる資料に行き当たらない。*Opuntia*のみならず、ユリ科、ヒガンバナ科、キジカクシ科、ベンケイソウ科のような「乾燥時間の長い」分類群は、在来はもちろん、外来のものは生育していても標本記録がない、標本があっても誤同定を多分に含んでいるとみられ、そろそろ海外の資料を読もうと思う。その点、標本の乾燥時間が短いイネ科、カヤツリグサ科は、きちんと検鏡等の手間を惜しまなければ、迷うものは雑種くらいで、実に素直、かつ人に優し

1026a



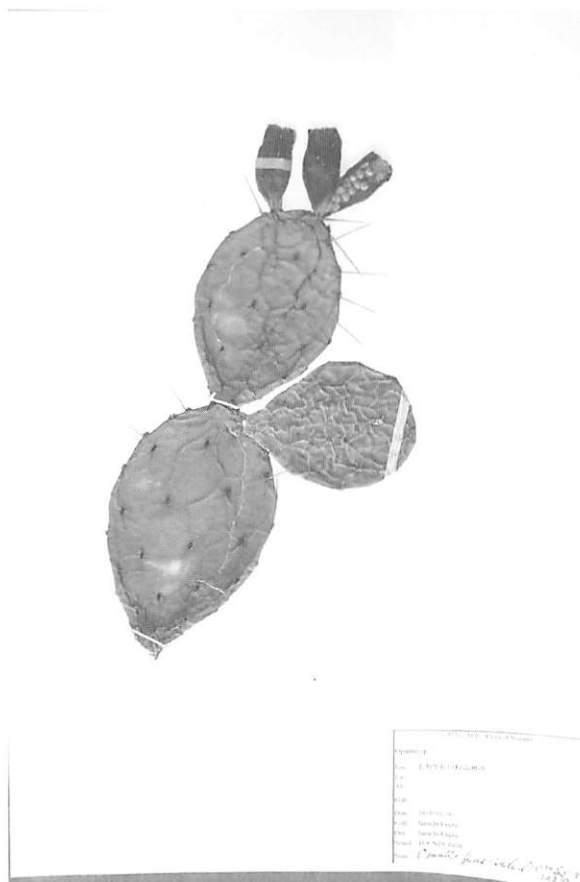
図 1 オオクマヤナギ



図 2 オオタチヤナギ



図 3 アイイタドリ

図 4 *Opuntia* sp.

い分類群だと思う。

謝辞

大町市立大町山岳博物館には講堂の使用許可を頂

き、荒天の中、座学を開催することができました。
また、大町山岳博物館、及び安曇野市豊科郷土博物館の松田貴子氏には、寄贈標本の画像提供、本誌への掲載許可を頂きました。ここに記して御礼申し上げます。



写真1 例会の様子(10/19)



写真2 勉強会の様子(10/19)



写真3 集合写真(10/20)

表 1-1 確認種リスト (1/4)

No.	科名	種名	学名	犀川白鳥湖	高瀬川	標本番号
1	トクサ	スギナ	<i>Equisetum arvense</i> L.		○	
2	トクサ	イヌドクサ	<i>Equisetum ramosissimum</i> Desf.		○	
3	チャセンシダ	トラノオシダ	<i>Asplenium incisum</i> Thunb.		○	
4	マツ	アカマツ	<i>Pinus densiflora</i> Siebold et Zucc.		○	
5	ヤマノイモ	オニドコロ	<i>Dioscorea tokoro</i> Makino	○		
6	ユリ	オニユリ	<i>Lilium lancifolium</i> Thunb.		○	
7	ヒガンバナ	ニラ	<i>Allium tuberosum</i> Rottler ex Spreng.		○	
8	キジカクシ	オランダキジカクシ	<i>Asparagus officinalis</i> L.		○	
9	キジカクシ	ツルボ	<i>Barnardia japonica</i> (Thunb.) Schult. et Schult. f.		○	
10	キジカクシ	ヤブラン	<i>Liriope muscari</i> (Decne.) L. H. Bailey	○		
11	キジカクシ	ヒメイズイ	<i>Polygonatum humile</i> Fisch. ex Maxim.		○	
12	キジカクシ	オモト	<i>Rohdea japonica</i> (Thunb.) Roth	○	○	
13	ツユクサ	ツユクサ	<i>Commelina communis</i> L.		○	
14	イグサ	アオコウガイゼキショウ	<i>Juncus papillosus</i> Franch. et Sav.		○	
15	イグサ	クサイ	<i>Juncus tenuis</i> Willd.		○	
16	カヤツリグサ	ニシノホンモンジスゲ	<i>Carex stenostachys</i> Franch. et Sav. var. <i>stenostachys</i>		○	
17	カヤツリグサ	チャガヤツリ	<i>Cyperus amuricus</i> Maxim. var. <i>amuricus</i>		○	
18	カヤツリグサ	コチャガヤツリ	<i>Cyperus amuricus</i> Maxim. var. <i>japonicus</i> Miq.		○	
19	カヤツリグサ	ヒメクグ	<i>Cyperus brevifolius</i> (Roth.) Hack. var. <i>brevis</i> (Franch. et Sav.) T. Koyama		○	
20	カヤツリグサ	ヒナガヤツリ	<i>Cyperus flaccidus</i> R. Br.		○	
21	カヤツリグサ	アゼガヤツリ	<i>Cyperus flavidus</i> Retz.		○	
22	カヤツリグサ	ヌマガヤツリ	<i>Cyperus glomeratus</i> L.	○		
23	カヤツリグサ	カヤツリグサ	<i>Cyperus microiria</i> Steud.		○	
24	カヤツリグサ	アオガヤツリ	<i>Cyperus nipponicus</i> Franch. et Sav. var. <i>nipponicus</i>		○	
25	カヤツリグサ	ヒメヒラテンツキ	<i>Fimbristylis autumnalis</i> (L.) Roem. et Schult.		○	
26	カヤツリグサ	ヒンジガヤツリ	<i>Lipocarpa microcephala</i> (R. Br.) Kunth		○	
27	イネ	メリケンカルカヤ	<i>Andropogon virginicus</i> L.		○	
28	イネ	ウスゲトダシバ	<i>Arundinella hirta</i> (Thunb.) Tanaka var. <i>virata</i> (Thunb.) Koidz.		○	
29	イネ	シロトダシバ	<i>Arundinella hirta</i> (Thunb.) Tanaka var. <i>glauca</i> (Koidz.) Honda		○	
30	イネ	オガルカヤ	<i>Cymbopogon tortilis</i> (J. Presl) A. Camus var. <i>gortensis</i> (Steud.) Hand.-Mazz.		○	
31	イネ	カモガヤ	<i>Dactylis glomerata</i> L.		○	
32	イネ	メヒシバ	<i>Digitaria ciliaris</i> (Retz.) Koeler	○		
33	イネ	アキメヒシバ	<i>Digitaria violascens</i> Link	○	○	
34	イネ	オヒシバ	<i>Eleusine indica</i> (L.) Gaertn.	○	○	
35	イネ	シナダレスズメガヤ	<i>Eragrostis curvula</i> (Schrud.) Nees	○	○	
36	イネ	カゼクサ	<i>Eragrostis ferruginea</i> (Thunb.) P. Beauv.	○	○	
37	イネ	コスズメガヤ	<i>Eragrostis minor</i> Host	○	○	
38	イネ	ニワホコリ	<i>Eragrostis multicaulis</i> Steud.	○	○	
39	イネ	オオニワホコリ	<i>Eragrostis multispicula</i> Kitag.	○		
40	イネ	ウシノケグサ	<i>Festuca ovina</i> L. × <i>Festuca ovina</i> L. subsp. <i>ovina</i> (St. Yves) E. B. Allen		○	
41	イネ	ウシノシッペイ	<i>Hemarthria sibirica</i> (Gandog.) Ohwi		○	
42	イネ	チガヤ	<i>Imperata cylindrica</i> (L.) Karst. var. <i>kennigii</i> (Retz.) P. B.		○	
43	イネ	ムラサキススキ	<i>Ischaemum sinense</i> Andersson f. <i>purpureum</i> (Andersson) Nakai		○	
44	イネ	ヌカキビ	<i>Panicum bisulcatum</i> Thunb.		○	
45	イネ	オオクサキビ	<i>Panicum dichotomiflorum</i> Michx.		○	
46	イネ	スズメノヒエ	<i>Paspalum thunbergii</i> Kunth ex Steud.		○	
47	イネ	チカラシバ	<i>Pennisetum alopecuroides</i> (L.) Spreng.		○	
48	イネ	クサヨシ	<i>Phalaris arundinacea</i> L.	○		
49	イネ	ヨシ	<i>Phragmites australis</i> (Cav.) Trin. ex Steud.	○		
50	イネ	ツルヨシ	<i>Phragmites japonicus</i> Steud.	○	○	
51	イネ	ハチク	<i>Ptilotheca rufa</i> (L.) Nakai var. <i>hirsuta</i> (Steud.) Vasek et Holm	○		
52	イネ	オニウシノケグサ	<i>Schedonorus phoenix</i> (Scop.) Holub		○	
53	イネ	アキノエノコログサ	<i>Setaria faberi</i> R. A. W. Herrm.	○	○	
54	イネ	キンエノコロ	<i>Setaria pumila</i> (Poir.) Roem. et Schult.		○	
55	イネ	カタバエノコログサ	<i>Setaria viridis</i> (L.) P. Beauv. f. <i>japonica</i> (Koidz.) Ohwi		○	
56	イネ	Setaria sp. (外来) *	<i>Setaria</i> sp.		○	TCCN19-1054
57	イネ	マコモ	<i>Zizania latifolia</i> (Griseb.) Turcz. ex Stapf	○		
58	イネ	シバ	<i>Zoysia japonica</i> Steud.	○	○	
59	ケシ	クサノオウ	<i>Chelidonium majus</i> L. subsp. <i>asiaticum</i> H. Hara	○	○	

表 1-2 確認種リスト (2/4)

No.	科名	種名	学名	犀川白鳥湖	高瀬川	標本番号
60	アケビ	アケビ	<i>Akebia quinata</i> (Houtt.) Decne.	○	○	
61	ツツラフジ	アオツツラフジ	<i>Cocculus trilobus</i> (Thunb.) DC.	○	○	
62	ベンケイソウ	ツメレンゲ	<i>Orostachys japonica</i> (Maxim.) A. Berger		○	
63	ベンケイソウ	ツルマンネングサ	<i>Sedum sarmentosum</i> Bunge	○	○	
64	ブドウ	ノブドウ	<i>Ampelopsis glandulosa</i> (Hall.) Winkl. var. <i>heterophylla</i> (Thunb.) Winkl.	○	○	
65	マメ	イタチハギ	<i>Amorpha fruticosa</i> L.	○	○	
66	マメ	ヤブマメ	<i>Amphicarpaea edgeworthii</i> (Benth.)		○	
67	マメ	エニシダ	<i>Cytisus scoparius</i> (L.) Link		○	
68	マメ	サイカチ	<i>Gleditsia japonica</i> Miq.	○		
69	マメ	コマツナギ	<i>Indigofera pseudotinctoria</i> Matsum.	○	○	
70	マメ	マルバヤハズソウ	<i>Kummerowia stipulacea</i> (Maxim.) Makino	○	○	
71	マメ	ヤハズソウ	<i>Kummerowia striata</i> (Thunb.) Schindl.		○	
72	マメ	メドハギ	<i>Lespedeza cuneata</i> (Dun. Cours.) G. Don var. <i>cuneata</i>	○	○	
73	マメ	カラメドハギ *	<i>Lespedeza inschanica</i> (Maxim.) Schindl.	○	○	
74	マメ	シベリアメドハギ	<i>Lespedeza juncea</i> (L. f.) Pers.		○	TCCN19-1056
75	マメ	イヌハギ	<i>Lespedeza tomentosa</i> (Thunb.) Siebold ex Maxim.		○	
76	マメ	シロバナシナガワハギ	<i>Melilotus officinalis</i> (L.) Pall. subsp. <i>altus</i> (Nakai) H. Ohwi et Tateishi	○		
77	マメ	クズ	<i>Pueraria lobata</i> (Willd.) Ohwi	○	○	
78	マメ	ハリエンジュ	<i>Robinia pseudoacacia</i> L.	○	○	
79	マメ	ムラサキツメクサ	<i>Trifolium pratense</i> L.	○	○	
80	マメ	シロツメクサ	<i>Trifolium repens</i> L.		○	
81	マメ	ヤハズエンドウ	<i>Vicia sativa</i> L.		○	
82	バラ	エゾノコリソゴ	<i>Malus baccata</i> (L.) Borkh. var. <i>modestica</i> (Maxim.) C. K. Schneider		○	
83	バラ	ズミ	<i>Malus toringo</i> (Siebold) Siebold ex de Vries var. <i>toringo</i>		○	
84	バラ	カワラサイコ	<i>Potentilla chinensis</i> Ser.	○		
85	バラ	テリハノイバラ	<i>Rosa luciae</i> Roehrb. et Franch. ex Crép.		○	
86	バラ	ノイバラ	<i>Rosa multiflora</i> Thunb.	○	○	
87	バラ	ナワシロイチゴ	<i>Rubus parvifolius</i> L.	○	○	
88	グミ	ナツグミ	<i>Elaeagnus multiflora</i> Thunb. f. <i>orbiculata</i> (Makino) Araki		○	
89	グミ	アキグミ	<i>Elaeagnus umbellata</i> Thunb. var. <i>umbellata</i>		○	
90	クロウメモドキ	オオクマヤナギ	<i>Berchemia magna</i> (Makino) Koidz.		○	TCCN19-1057
91	クロウメモドキ	クロツバラ	<i>Rhamnus davurica</i> Pall. var. <i>nipponica</i> Makino		○	TCCN19-1060
92	ニレ	ケヤキ	<i>Zelkova serrata</i> (Thunb.) Makino		○	
93	アサ	エゾエノキ	<i>Celtis jessoensis</i> Koidz.	○		
94	アサ	エノキ	<i>Celtis sinensis</i> Pers.	○	○	
95	アサ	カナムグラ	<i>Humulus scandens</i> (Lour.) Merr.		○	
96	クルミ	オニグルミ	<i>Juglans mandchurica</i> Maxim. var. <i>mandchurica</i> (Maxim.) Krass.	○		
97	ドクウツギ	ドクウツギ	<i>Coriaria japonica</i> A. Gray		○	
98	ウリ	アマチャヅル	<i>Gynostemma pentaphyllum</i> (Thunb.) Makino	○		
99	ウリ	アレチウリ	<i>Sicyos angulatus</i> L.	○	○	
100	ニシキギ	オニツルウメモドキ	<i>Celastrus orbiculatus</i> Thunb. var. <i>strigillosus</i> (Nakai) H. Hara	○	○	
101	ニシキギ	ニシキギ	<i>Euonymus alatus</i> (Thunb.) Siebold f. <i>alatus</i>		○	
102	ニシキギ	マユミ	<i>Euonymus sieboldianus</i> Blume var. <i>sieboldianus</i>	○		
103	カタバミ	オッタチカタバミ	<i>Oxalis dillenii</i> Jacq.	○	○	
104	トウダイグサ	エノキグサ	<i>Acalypha australis</i> L.	○	○	
105	トウダイグサ	コニシキソウ	<i>Chamaesyce maculata</i> (L.) Small	○	○	
106	トウダイグサ	オオニシキソウ	<i>Chamaesyce nutans</i> (Lag.) Small	○	○	
107	ヤナギ	セイヨウハコヤナギ	<i>Populus nigra</i> L. var. <i>italica</i> (Duroi) Koehne		○	
108	ヤナギ	オオバヤナギ	<i>Salix cardiophylla</i> Trautv. et C. A. Mey. var. <i>urbaniana</i> (Semenov) Kudô		○	
109	ヤナギ	コゴメヤナギ	<i>Salix dolichocarpa</i> Siegen. subsp. <i>serotifolia</i> (Kimura) H. Ohwi et H. Nakai	○	○	
110	ヤナギ	カワヤナギ	<i>Salix vitrea</i> Siegen. subsp. <i>glabra</i> (L.) H. Trautv. et C. A. Mey. var. <i>glabra</i> (L.) H. Trautv. et C. A. Mey.	○		
111	ヤナギ	オオタチヤナギ	<i>Salix pierotii</i> Miq.	○		資料10868(TCCN19-1052)
112	フウロソウ	オランダフウロ	<i>Erodium cicutarium</i> (L.) L' Hér.		○	
113	アカバナ	メマツヨイグサ	<i>Oenothera biennis</i> L.	○	○	
114	ウルシ	ヌルデ	<i>Rhus javanica</i> L. var. <i>chinensis</i> (Mill.) T. Yamaz.	○	○	
115	ミカン	イヌザンショウ	<i>Zanthoxylum schinifolium</i> Siebold et Zucc.		○	
116	ニガキ	シンジュ	<i>Ailanthus altissima</i> (Mill.) Swingle	○		
117	アブラナ	シロイヌナズナ	<i>Arabidopsis thaliana</i> (L.) Heynh.		○	
118	アブラナ	マメグンバイナズナ	<i>Lepidium virginicum</i> L.	○		

表 1-3 確認種リスト (3/4)

No.	科名	種名	学名	犀川白鳥湖	高瀬川	標本番号
119	アブラナ	ハタザオ	<i>Turritis glabra</i> L.		○	
120	ビャクダン	カナビキソウ	<i>Thesium chinense</i> Turcz.		○	
121	タデ	アイイタドリ	<i>Fallopia x bohemia</i> (Chrtok et Chrtkova) J.P. Bailey		○	TCCN19-1053
122	タデ	オオイヌタデ	<i>Persicaria lapathifolia</i> (L.) DeLarbre var. <i>lapathifolia</i>	○	○	
123	タデ	イヌタデ	<i>Persicaria longiseta</i> (Brujin) Kitag.		○	
124	タデ	ハルタデ	<i>Persicaria longiseta</i> (Brujin) Kitag. var. <i>longiseta</i>		○	
125	タデ	ウナギツカミ	<i>Persicaria sagittata</i> (L.) H. Gross var. <i>sibirica</i> (Wein.) Miyabe		○	
126	タデ	ミチヤナギ	<i>Polygonum aviculare</i> L. subsp. <i>aviculare</i>	○	○	
127	タデ	ハイミチヤナギ	<i>Polygonum aviculare</i> L. subsp. <i>depressum</i> (Wein.) Arcang.	○		
128	タデ	スイバ	<i>Rumex acetosa</i> L.		○	
129	タデ	ヒメスイバ	<i>Rumex acetosella</i> L.		○	
130	タデ	エゾノギシギシ	<i>Rumex obtusifolius</i> L.	○		
131	ナデシコ	ネバリノミノツヅリ	<i>Arenaria serpyllifolia</i> L. var. <i>viscida</i> (Loisel.) DC.		○	
132	ナデシコ	エゾカワラナデシコ	<i>Dianthus superbus</i> L. var. <i>superbus</i>		○	
133	ナデシコ	サボンソウ	<i>Saponaria officinalis</i> L.	○		
134	ナデシコ	ムシトリナデシコ	<i>Silene armeria</i> L.		○	
135	ナデシコ	フシグロ	<i>Silene firma</i> Siebold et Zucc.		○	
136	ナデシコ	ミドリハコベ	<i>Stellaria neglecta</i> Weihe		○	
137	ヒユ	ヒナタイノコヅチ	<i>Achyranthes bidentata</i> Blume var. <i>saurei</i> (H. Lévl. et Vaniet)		○	
138	ヒユ	イノコヅチ	<i>Achyranthes bidentata</i> Blume var. <i>japonica</i> Miq.	○		
139	ヒユ	ホソアオゲイトウ	<i>Amaranthus hybridus</i> L.	○	○	
140	ヒユ	カワラアカザ	<i>Chenopodium acuminatum</i> Willd. var. <i>vachellii</i> (Bak. et Arn.) Wq.	○	○	
141	ヒユ	シロザ	<i>Chenopodium album</i> L.	○	○	
142	ヒユ	ゴウシュウアリタソウ	<i>Dysphania pumilio</i> (R.Br.) Hosyakin et Clemants		○	
143	ハマミズナ	マツバギク *	<i>Lampranthus spectabilis</i> (Haw.) N.E.Br.		○	
144	ヤマゴボウ	ヨウシュヤマゴボウ	<i>Phytolacca americana</i> L.		○	
145	ザクロソウ	クルマバザクロソウ	<i>Mollugo verticillata</i> L.	○	○	
146	スベリヒユ	スベリヒユ	<i>Portulaca oleracea</i> L.		○	
147	サボテン	<i>Opuntia</i> sp. *	<i>Opuntia</i> sp.		○	TCCN19-1058
148	カキノキ	マメガキ	<i>Diospyros lotus</i> L.	○		
149	アカネ	ヤエムグラ	<i>Galium spurium</i> L. var. <i>echinosperum</i> (Wallr.) Desp.	○		
150	アカネ	チョウセンカワラマツバ	<i>Paederia foetida</i> L.		○	
151	アカネ	ヘクソカズラ	<i>Paederia foetida</i> L.	○	○	
152	アカネ	アカネ	<i>Paederia foetida</i> L.	○		
153	キョウチクトウ	ガガイモ	<i>Metaplexis japonica</i> (Thunb.) Makino	○	○	
154	キョウチクトウ	スズサイコ	<i>Vincetoxicum pycnostelma</i> Kitag.		○	
155	ヒルガオ	コヒルガオ	<i>Calystegia hederacea</i> Wall.		○	
156	ナス	クコ	<i>Lycium chinense</i> Mill.		○	
157	ナス	ワルナスビ	<i>Solanum carolinense</i> L.		○	
158	ナス	イヌホオズキ	<i>Solanum nigrum</i> L.		○	
159	ナス	アメリカイヌホオズキ	<i>Solanum ptychanthum</i> Dunal		○	
160	モクセイ	イボタノキ	<i>Ligustrum obtusifolium</i> Siebold et Zucc.		○	
161	オオバコ	オオバコ	<i>Plantago asiatica</i> L. var. <i>densiuscula</i> Pilg.	○		
162	オオバコ	ヘラオオバコ	<i>Plantago lanceolata</i> L.	○		
163	オオバコ	オオイヌノフグリ	<i>Veronica persica</i> Poir.		○	
164	ゴマノハグサ	ビロードモウズイカ	<i>Verbascum thapsus</i> L.	○	○	
165	アゼナ	タケトアゼナ	<i>Lindernia dubia</i> (L.) Pennell subsp. <i>dubia</i>		○	
166	シソ	ナギナタコウジュ	<i>Elsholtzia ciliata</i> (Thunb.) Hyl.		○	
167	シソ	カキドオシ	<i>Glechoma hederae</i> L. subsp. <i>grandis</i> (A. Gray) H. Hara	○		
168	シソ	ヒメオドリコソウ	<i>Lamium purpureum</i> L.		○	
169	シソ	メハジキ	<i>Leonurus japonicus</i> Houtt.		○	
170	シソ	イヌコウジュ	<i>Mosla scabra</i> (Thunb.) C.Y. Wu et H.W. Li		○	
171	シソ	ハナトラノオ	<i>Physostegia virginiana</i> (L.) Benth.		○	
172	シソ	イブキジャコウソウ	<i>Thymus quinquecostatus</i> Celak. var. <i>quinquecostatus</i>		○	
173	ハマウツボ	ヒキヨモギ	<i>Siphonostegia chinensis</i> Benth. ex Hook. et Arn.		○	
174	ノウゼンカズラ	キササゲ	<i>Catalpa ovata</i> G. Don	○		
175	キク	ブタクサ	<i>Ambrosia artemisiifolia</i> L.		○	
176	キク	オオブタクサ	<i>Ambrosia trifida</i> L.	○	○	
177	キク	カワラハハコ	<i>Ambrosia trifida</i> L.		○	

表 1-4 確認種リスト (4/4)

No.	科名	種名	学名	犀川白鳥湖	高瀬川	標本番号
178	キク	カワラヨモギ	<i>Artemisia capillaris</i> Thunb.	○	○	
179	キク	ヨモギ	<i>Artemisia indica</i> Willd. var. <i>maximowiczii</i> (Nakai) U. Hara	○	○	
180	キク	オトコヨモギ	<i>Artemisia japonica</i> Thunb.		○	
181	キク	ノコンギク	<i>Artemisia vulgaris</i> L.		○	
182	キク	センダングサ	<i>Bidens biternata</i> (Lour.) Merr. et Sherff	○	○	
183	キク	アメリカセンダングサ	<i>Bidens frondosa</i> L.		○	
184	キク	コセンダングサ	<i>Bidens pilosa</i> L. var. <i>pilosa</i>	○	○	
185	キク	オオキンケイギク	<i>Coreopsis lanceolata</i> L.	○	○	
186	キク	コスモス	<i>Cosmos bipinnatus</i> Cav.		○	
187	キク	アメリカタカサブロウ	<i>Eclipta alba</i> (L.) Hassk.		○	
188	キク	タカサブロウ	<i>Eclipta thermalis</i> Bunge		○	
189	キク	ヒメジョオン	<i>Erigeron annuus</i> (L.) Pers.	○	○	
190	キク	ヒメムカシヨモギ	<i>Erigeron canadensis</i> L.	○		
191	キク	ヘラバヒメジョオン	<i>Erigeron strigosus</i> Muhl. ex Willd.		○	
192	キク	キクイモ	<i>Helianthus tuberosus</i> L.	○	○	
193	キク	カワラニガナ	<i>Ixeris tamagawaensis</i> (Makino) Kitam.		○	TCCN19-1059
194	キク	アキノノゲシ	<i>Lactuca indica</i> L.		○	
195	キク	フランスギク	<i>Leucanthemum vulgare</i> Lam.	○	○	
196	キク	ハハコグサ	<i>Pseudognaphalium affine</i> (D. Don) Anderb.		○	
197	キク	ノボロギク	<i>Senecio vulgaris</i> L.		○	
198	キク	セイタカアワダチソウ	<i>Solidago altissima</i> L.		○	TCCN19-1055
199	キク	オオアワダチソウ	<i>Solidago gigantea</i> Aiton subsp. <i>serotina</i> (Kuntze) McNeill	○		
200	キク	アキノキリンソウ	<i>Solidago virgaurea</i> L. subsp. <i>asiatica</i> (Nakai ex U. Hara) Aiton. ex U. Hara		○	
201	キク	セイヨウタンポポ	<i>Taraxacum officinale</i> Weber ex F. H. Wigg.	○	○	
202	キク	アカオニタビラコ	<i>Youngia akaoni</i> Seriz.		○	
203	スイカズラ	ミヤマウグイスカグラ	<i>Lonicera gracilipes</i> Miq. var. <i>glandulosa</i> Maxim.		○	
204	スイカズラ	スイカズラ	<i>Lonicera japonica</i> Thunb.		○	
205	スイカズラ	キンギンボク	<i>Lonicera morrowii</i> A. Gray	○	○	
206	セリ	ドクゼリ	<i>Cicuta virosa</i> L.	○		
合計59科206種				89種	173種	8点

■種和名の後に「*」の付いているものは、「長野県植物目録 2017 (長野県植物目録編纂委員会)」未掲載種である。